



令和8年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

令和7年9月30日

上場会社名 岡谷鋼機株式会社 上場取引所 名
 コード番号 7485 URL https://www.okaya.co.jp/
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）岡谷 健広
 問合せ先責任者（役職名）取締役企画本部長（氏名）中根 啓司 (TEL) 052-204-8133
 半期報告書提出予定日 令和7年10月15日 配当支払開始予定日 令和7年10月31日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（令和7年3月1日～令和7年8月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年2月期中間期	570,648	5.7	21,311	23.6	24,433	28.4	16,264	31.2
7年2月期中間期	539,805	△0.9	17,245	7.6	19,033	6.9	12,397	5.2

(注) 包括利益 8年2月期中間期 30,354百万円(-%) 7年2月期中間期 △9,089百万円(-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
8年2月期中間期	845.27	—
7年2月期中間期	644.31	—

(注) 当社は、令和6年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
8年2月期中間期	900,249	431,275	45.7
7年2月期	861,185	402,679	44.5

(参考) 自己資本 8年2月期中間期 411,493百万円 7年2月期 383,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年2月期	—	135.00	—	75.00	—
8年2月期	—	75.00			
8年2月期(予想)			—	80.00	155.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、令和6年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。株式分割を反映した場合の令和7年2月期第2四半期末の配当金は**67.5円**、年間配当金は**142.5円**であります。

3. 令和8年2月期の連結業績予想（令和7年3月1日～令和8年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,100,000	△1.9	34,000	△9.0	38,000	△9.4	25,000	△7.6	1,299.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更
新規 ー社(社名)ー : 無
、除外 ー社(社名)ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

8年2月期中間期	19,440,000株	7年2月期	19,440,000株
8年2月期中間期	198,532株	7年2月期	198,492株
8年2月期中間期	19,241,500株	7年2月期中間期	19,241,495株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

(注) 当社は、令和6年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。